

編集後記

紀要第1号が完成し、関係各位にお届けする運びに至ったことは編集委員一同の喜びとするところである。学部が発足したばかりの多事多用な中であって、多くの優れた論文・作品が寄せられたおかげでこのような紀要を完成することができた。投稿された諸先生に感謝申し上げたい。

本紀要の編集上の特色は、投稿論文および作品一点一点に査読と評価を丁寧に行ってから採否を審議して決めるという、他の大学の紀要ではあまりなされていないプロセスをとったところにある。査読・評価の基準としては、論文については一般の学会誌の掲載論文、作品については専門雑誌の選集の掲載作品を判断のレベルとし、独創性・発展性・完成度等について評価するというものである。全部で12人の方々に査読・評価をしていただいたが、そのうち10人は外部の方々に、各大学の教員をはじめ、企業の第一線の研究者や著名な作家などを選んでお願いした。査読・評価の結果、投稿された何人かの先生にはかなりの修正を短い日程の中で無理にお願いしたこともある。

体裁についても芸術学部らしくということで配慮した。特に表紙はこの紀要の特徴ある性格を表したく、デザイン学科の山崎稔先生に力作を作っていただいた。また本多学部長には巻頭のことばとして本紀要の目的と性格を簡潔に示していただいた。そのほか、この一年間多くの方々より積極的なご協力をいただいた。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

本号は第1号ということもあり、編集上の不備が多々あるかもしれない。第2号で改良を図ってきたいので、お気づきの点があれば編集委員あてお知らせいただければ幸いである。

平成7年3月

紀要編集委員会 委員長 森 典彦

東京工芸大学芸術学部紀要 Vol. 1

1995年3月31日 発行

編集 東京工芸大学芸術学部
紀要編集委員会

発行 東京工芸大学芸術学部
〒164 東京都中野区本町2-9-5
Tel. (03) 3372-1321
Fax. (03) 3372-1330

印刷 有限会社 啓文堂 松本印刷
東京都新宿区早稲田鶴巻町565-12